

# 平成16年度 下半期財政公表

問合せ 財政課 財政係

## 行政改革17年度の主な取組み

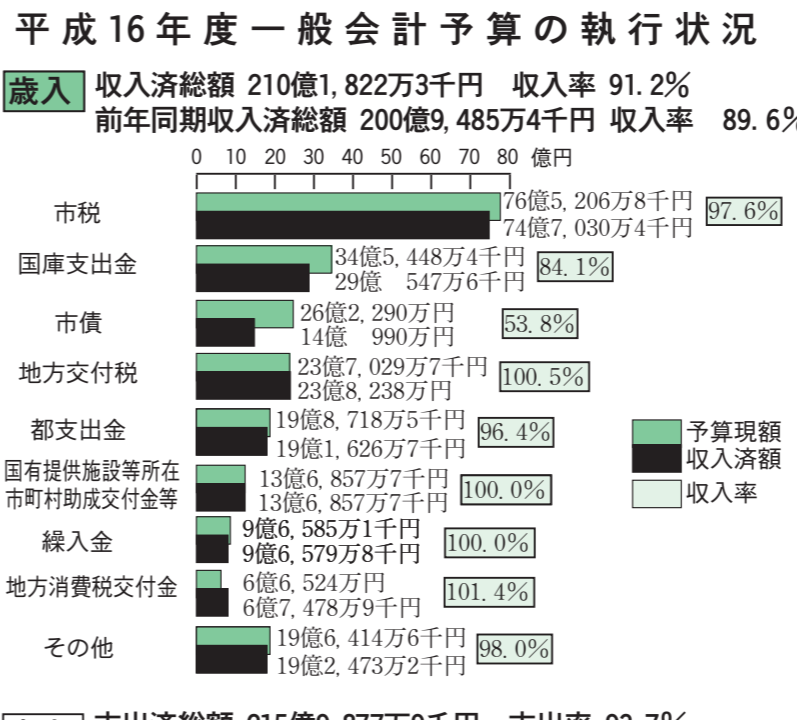
29万円) ・国庫補助金等の積極的活用 (4,648万円) ↓ 心身障害者デイサービス事業補助金、子ども家庭支援センター事業補助金、地域保健サービス推進事業補助金など

### 福生市の財政状況をお知らせします

市では毎年5月と11月に財政公表をしています。今回の公表は、平成16年度予算の3月末現在の執行状況です。なお、市債の収入割合や土木費の支出割合が低いのは、5月末まで収入や支出の整理ができることになっているからです(出納整理期間といえます)。

### 一般会計

収入 収入済総額 210億1,822万3千円 収入率 91.2%  
前年同期収入済総額 200億9,485万4千円 収入率 89.6%



### 収入・支出済額

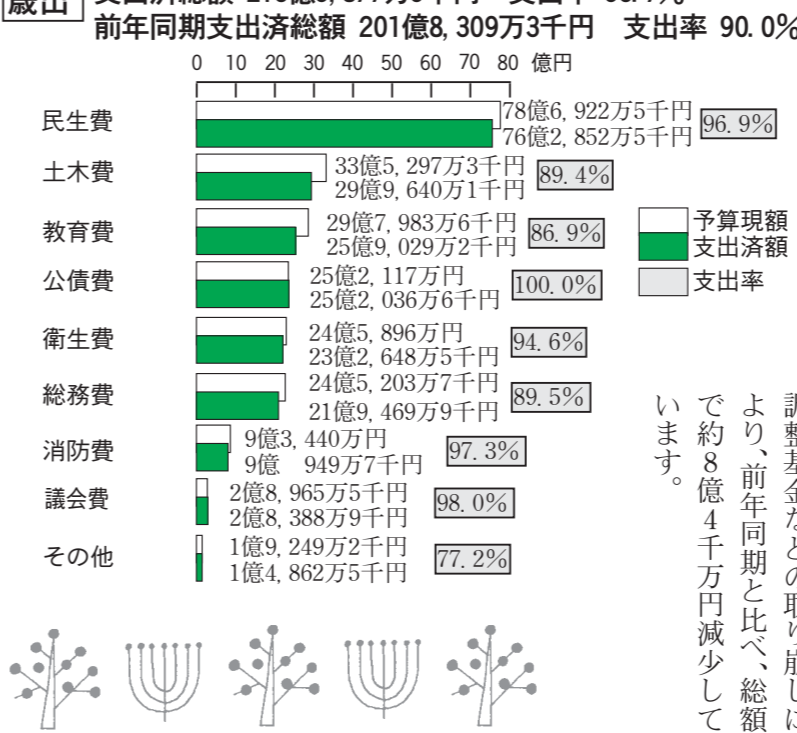
収入・支出済額ともに昨年より増加しているのは、市債の収入額と公債費の支出額に市債の借換額約13億8千万円が含まれているためです。

### 財産状況

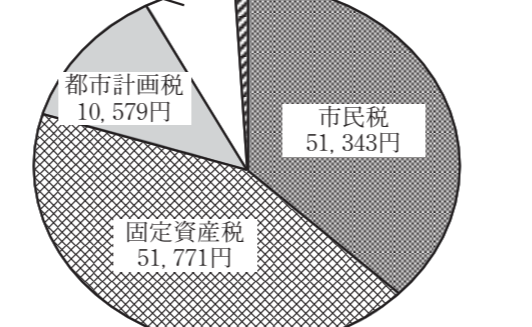
土地に ついては、原ヶ谷戸緑地(仮称新設事業に伴う用地取得による増など)により、平成17年3月末現在高は53万3,617・635㎡となりました。建物については、福生駅西口駐車場の新設による増などにより、平成17年3月末現在高は13万3,986・83㎡となっています。

### 基金

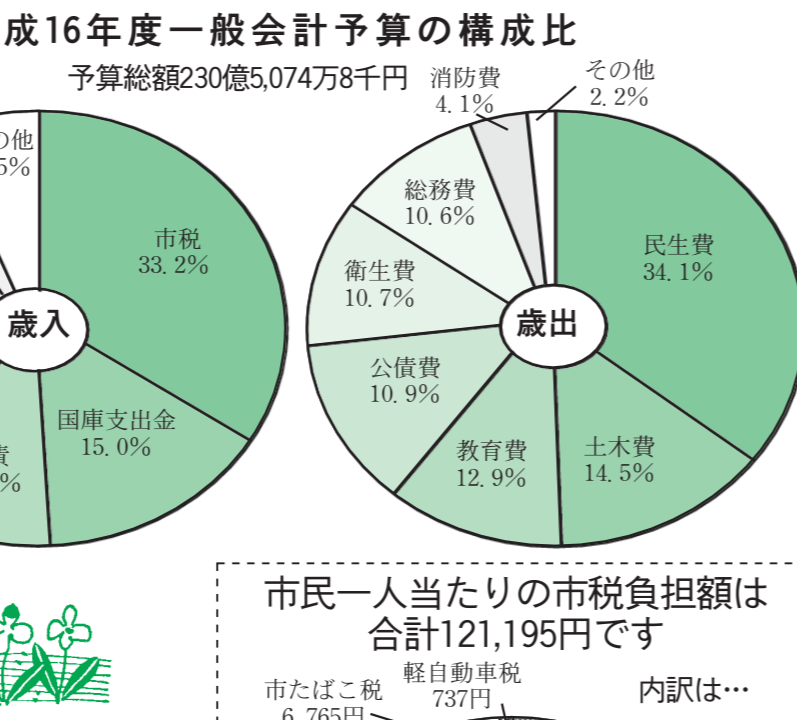
基金には、庁舎施設整備等にあつての積立基金と、特定事業の運用資金としての運用基金があります。平成17年3月末の基金残高は、財源不足を補うための都市施設整備基金・財政調整基金などの取り崩しにより、前年同期と比べ、総額で約8億4千万円減少しています。



### 市民一人当たりの市税負担額は合計121,195円です



や地方交付税などの収入不足を補うための住民税等減税補てん債や臨時財政対策債などがあります。今後返済する市債の元金は、一般会計で約115億8千万円、特別会計(下水道事業会計)で約97億7千万円、総額で約213億5千万円となっています。



### 市債

市債は国や都、金融機関などからの借入金です。公共施設の建設や下水道工事など多額の費用がかかる事業を行うとき、市の財源不足や年度間の財源の負担調整、将来にわたり利用できる施設を後世代の市民の皆さんにも負担していただくという趣旨で借り入れた建設事業債のほか、市税

### 特別会計

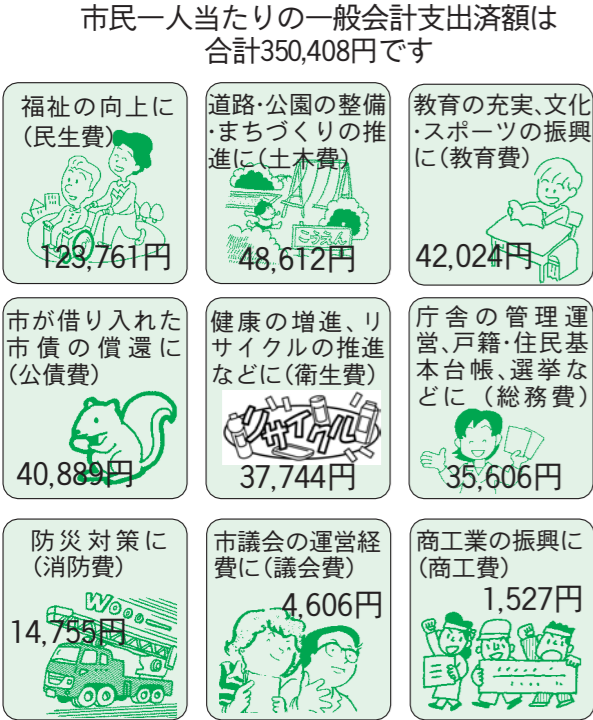
市が特定の事業を行う場合、保険税や使用料など、特定の収入により支出をまかない、一般会計とは区分して経理を行います。現在、国民健康保険会計など、5

## 7月1日から 下水道使用料を改定します

市では、市民の皆さんが健康で安全な生活が送れるよう、下水道施設の施工・維持管理など下水道事業を行っています。事業の経費のうち、基本的に雨水にかかわる費用は、公費(国の補助金や市税などで負担しています)。一方、汚水にかかわる費用は、受益者負担(下水道使用料)の原則に基づいて行っていますが、下水道使用料だけではまかないきれず、不足分を一般会計からの繰入金で補っているのが現状です。平成15年度決算における下水道使用料でまかなうべき経費は、下水道処理施設の維持管理経費や下水道を建設した際の借入金の返済(市債の元金・利子償還費(資本費)です(左グラフ)外側)。しかし、下水道使用料はそのうち64・49%しか収入がないため、不足分35・51

### このように使われています

市民一人当たりの一般会計支出済額は合計350,408円です

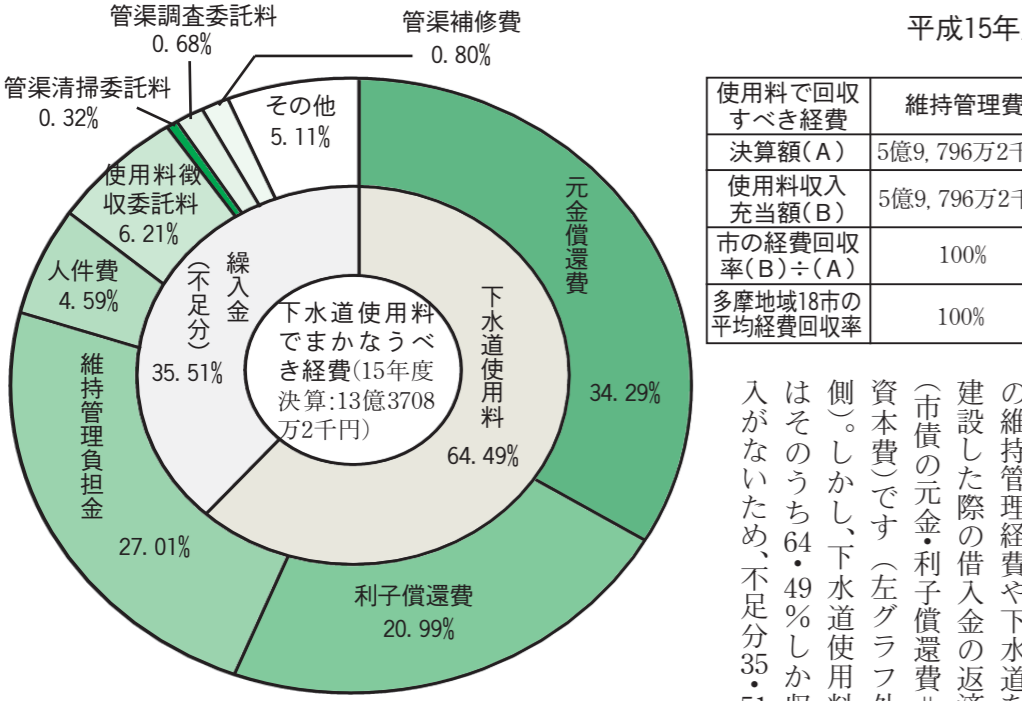


### 市債の状況 (特別会計を含む) 平成17年3月31日現在高 213億5,024万4千円

事業別	借入先別
下水道 97億7,366万3千円	財務省 93億4,403万1千円
土木 40億4,044万円	日本郵政公社 61億9,628万5千円
住民税等減税補てん 22億1,406万7千円	公営企業金融公庫 37億8,083万5千円
臨時財政対策 16億8,490万円	東京都 17億 636万8千円
社会教育 11億8,505万円	市中金融機関 2億4,540万円
その他 24億5,212万4千円	その他 7,732万5千円

### 特別会計予算の執行状況 平成17年3月31日現在

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険会計	49億2,339万7千円	46億 383万6千円	93.5%	45億 120万7千円	91.4%
老人保健医療会計	34億3,329万5千円	31億3,556万6千円	91.3%	30億8,716万円	89.9%
介護保険会計	24億6,385万9千円	23億6,640万5千円	96.0%	22億6,689万7千円	92.0%
下水道事業会計	19億7,974万5千円	18億1,303万5千円	91.6%	18億2,856万8千円	92.4%
受託水道事業会計	5億9,512万2千円	4億9,855万8千円	83.8%	4億5,853万9千円	77.0%
合計	133億9,541万8千円	124億1,740万円	92.7%	121億4,237万1千円	90.6%



### 下水道使用料料金表(2か月分)

種別	排出量	改定後料金	現行料金
一般汚水	20m³以下	基本料金 640円	基本料金 600円
	21m³~40m³	1m³につき 64円	1m³につき 60円
	41m³~100m³	75円	70円
	101m³~200m³	105円	95円
	201m³~400m³	130円	115円
	401m³~1,000m³	155円	135円
	1,001m³~2,000m³	200円	175円
	2,001m³~20,000m³	245円	215円
	20,001m³以上	290円	

使用料は左記により算出した額に消費税相当分を加えた額です。

耐震診断の相談パソコンによる簡易診断・耐震診断の専門家による耐震診断は有料です。問合せ 都市計画課 建築係 ☎539・0676